



## イ ブル 常設インスタレーションを新たに設置 『A Fragmentary Anatomy of Every Setting Sun』 群馬・ハラ ミュージアム アーク

2010年3月20日完成



*A Fragmentary Anatomy of Every Setting Sun*  
Polyurethane panel, acrylic paint, mirror, LED, etc.  
2010  
Lee Bul  
Photo by Keizo KIOKU

2010年3月20日、ハラ ミュージアム アークでは、韓国気鋭のアーティスト イ ブルによる『A Fragmentary Anatomy of Every Setting Sun』を美術館エントランスに設置いたしました。

イ ブルは、これまでパフォーマンスほか、シリコン、ガラスビーズ、磁器ほか多様な素材を用い、人工的かつ装飾性に富んだ立体作品など、サイボーグや身体を意識させる作品を発表してきました。

高さ2680mm、幅2680mm、奥行き183mmの作品は、ライトボックスを用いて展開する彫刻作品シリーズ

『Infinity』の最新作となり、その中で最も大きな作品となります。メタルケースに内蔵された彫刻は、マジックミラーを用いることで、内部の建築物の断片が恰も無限の空間へと増殖するかのような錯覚を呼び起こします。

この作品は、ユートピア的近代の物語やレトロックの断片、イ ブル自身が表現する『世界再生への進歩主義的なもくろみのメランコリックな崩壊の痕跡』を散りばめた連作のひとつとなります。

作品設置以降は、ハラ ミュージアム アークに常設作品として、恒久的に一般公開いたします。

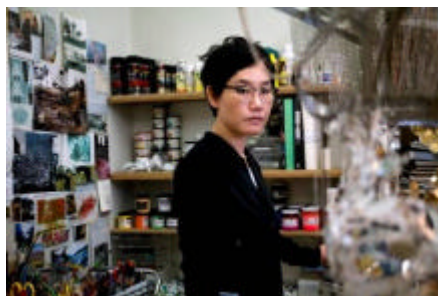
### 本件に関するお問い合わせ先

ハラ ミュージアム アーク 広報 品川・柳田

〒377-0027 群馬県渋川市金井 2855-1

Tel: 0279-24-6585 Fax: 0279-24-0449

<http://www.haramuseum.or.jp> E-mail: [press@haramuseum.or.jp](mailto:press@haramuseum.or.jp)



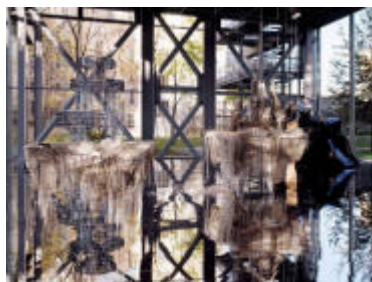
Portrait of the artist in her drawing studio, Seoul, 2007.

Photo: Rhee Jae-yong

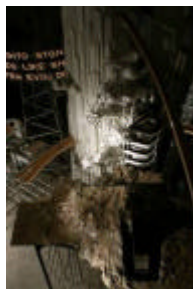
1964 年、反体制的左翼思想を持つ両親のもとに生まれたイ ブルは、政治的・社会的な転換期にあったソウルで成長した。早い段階から古い価値観に反発し、アカデミックな彫刻教育と決別。理想主義的な美の概念に異を唱え、彫刻的ではあるが柔らかくて身につけることができ、パフォーマンスに展開できる作品を制作する。1980 年代後半には、一風変わった実験的アーティスト、パフォーマー、ミュージシャンのゆるやかなグループ『Museum』の創立メンバー兼リーダーとなった。この活動は短命だったが、今もなお、韓国の実験的芸術のみならず大衆文化の分野にも影響を与えている。その後 1990 年代半ばまで、様々なジャンルや手法に手を広げながら、美・荒廃・墮落といったテーマを追求して挑発的な制作活動を展開する。

1997 年、ニューヨーク近代美術館(MoMA)が、同館のシリーズ企画「プロジェクト」展のため、彼女の代表作と呼ばれるようになるインスタレーション作品「きらびやかに装飾された腐敗する魚」の制作を依頼した。しかし、作品が放つ強烈な臭いに批判が集中したため、展示は短期間で打ち切りとなってしまった。それでも同じ年に、伝説的なキュレーター、ハラルド ゼーマンの決断で、彼が監修したリヨン ビエンナーレ展において

この作品は再現されることになったのである。結果的には成功を収めたこのスキヤングラスな作品に続く「サイボーグ」シリーズで、彼女の名声は決定的なものとなった。これは無機的(機械的)な形態と有機的(生命的)な形態を融合させた彫刻で、1998 年、グッゲンハイム美術館(ニューヨーク)が行ったヒューゴ・ボス現代美術賞の最終選考にも残った作品である。また、1999 年のヴェニス ビエンナーレにおいて、このシリーズはハラルド ゼーマンがキュレーションした国際美術展「ダブルアウト」にも出品された。同時にこのヴェニス ビエンナーレで彼女は韓国館代表にも選ばれ、お化け屋敷とも処刑室とも形容できるようなカラオケ インスタレーションを発表し、賛否両論の大きな反響を得たのであった。イ ブルの個展はこれまで世界各地のさまざまな美術館で開催されている。2001 年から 2003 年にかけて、ニューミュージアム(ニューヨーク)やザ パワー プラント(トロント)を含む北米 8 箇所を巡回した『Live Forever』展のほか、サラマンカのダートス DA2(2007 年)、シドニー現代美術館(2004 年)、マルセイユ現代美術館(MAC)(2002 年)、ディジョンのル コンソルティアム(2002 年)、フィラデルフィアのファブリック ワークショップ アンド ミュージアム(2001 年)、ベルンのクストハーレ(1999 年)でも個展を行っている。2007 年にパリのカルティエ現代美術財団が開いた大規模な展覧会では、イ ブルの最近の芸術的探求から生まれた作品が発表され、そこでは、歴史の終焉に対する思念と個人的な記憶・知覚・体験がないまぜになって視覚化されていた。そして現在は、そこにユートピア的近代の物語やレトリックの断片、彼女の表現では「世界再生への進歩主義的なもくろみのメランコリックな崩壊の痕跡」を散りばめて作品を制作している。



Installation view, Fondation Cartier pour l'art contemporain, Paris, 2007. Photo: Patrick Gries. Courtesy: Fondation Cartier, Paris.



Mon grand récit: Weep into stones... (detail), 2005. Polyurethane, foamex, synthetic clay, stainless-steel and aluminum rods, acrylic panels, wood sheets, acrylic paint, lighting. Approximately 280 x 440 x 300 cm as installed. Photo: Rhee Jae-yong. Courtesy: the artist and PKM Gallery, Seoul.



Mon grand récit: Because everything... 2005. Wood, paint, glass crystals, aluminum, stainless steel, polystyrene, fiberglass, epoxy resin, lighting, 230 x 250 x 600 cm. Courtesy: Govett-Brewster Art Gallery, New Plymouth, New Zealand.

## ハラ ミュージアム アーク概要

伊香保温泉の近く 榛名山麓に位置するハラ ミュージアム アークは、原美術館(東京都品川区)の別館として1988年に開館しました。黒い色調で統一されたシャープなフォルムの建物は磯崎新が設計し、豊かな緑に囲まれて美しいたたずまいを見せています。これまで世界の現代美術を集めた「原美術館コレクション」の展示や、さまざまな企画展、教育普及プログラムを行ってきましたが、2008年に大幅な増改築を行い、静謐な和の空間に仕上げた特別展示室「観海庵」と、専門家に調査研究の機会を提供する開架式収蔵庫を新設し、同時にカフェ「ダールとザ・ミュージアムショップ」もリニューアルしました。特別展示室「観海庵」落成後は現代美術だけでなく、国宝「青磁下蕪花瓶」、重要文化財「縄暖簾図屏風」をふくむ東洋古美術の「原六郎コレクション」も展示しており、時代や地域の枠を越えて多彩な美の表現を味わうことができます。

また増改築以降、サイトスペシフィックな作品の増設計画も同時に進行し、建物の床一面をキャンパスとして描かれたフェデリコ エレーロの「Landscape」(2008年)、ジャン=ミシェル オトニエルによるガラスの立体作品「Kokoro」(2009年)、ドーム型のパヴィリオンの内部で太陽光によりつくられた虹が刻々と変化するオラファー エリアンの「Sun Space for Shibukawa」(2009年)、イブリン「A Fragmentary Anatomy of Every Setting Sun」(2010年)を敷地内に設置。このほかポップアートの旗手、アンディ ウォーホル「キャンベルズ トマトスープ」(1981年)をはじめとする屋外彫刻作品も点在しています。

そして美術館の隣には動物たちとの触れあいを楽しめる伊香保グリーン牧場があるほか、古くから湯治場として知られる伊香保温泉も車で5分の近さ。美術館の鑑賞とあわせて休日のやすらぎとつるぎを得られる環境となっています。

住所： 〒377-0027 群馬県渋川市金井 2855-1  
電話番号： Tel: 0279-24-6585  
URL： <http://www.haramuseum.or.jp> BLOG： <http://www.art-it.asia/u/HaraMuseum/>  
開館時間： 9:30am - 4:30pm (入館は4:00pmまで)  
オラファー エリアンの作品は雷雲発生時を除き、開館中に公開しています。  
休館日： 展示替え期間、冬季(2010年1月12日-3月19日)  
このほか荒天時、臨時休館する場合があります。  
展覧会： 「原美術館コレクション展」会場：現代美術ギャラリーABC  
「国宝 青磁下蕪花瓶を中心に」会場：観海庵  
(2010年3月20日-5月30日開催予定。観海庵のみ4月21-23日閉室)  
入館料： 大人(中学生以上)1,000円、小人(3才-小学生)500円 20名以上団体割引あり  
ハラ ミュージアム アーク 伊香保グリーン牧場セット券：大人1,800円、小人900円  
交通案内： JR高崎駅よりJR上越線・吾妻線に乗り換え渋川駅下車。  
渋川駅より「伊香保温泉行き」バスにて15分、「グリーン牧場前」下車。  
関越自動車道「渋川 伊香保 I.C.」より8km、15分